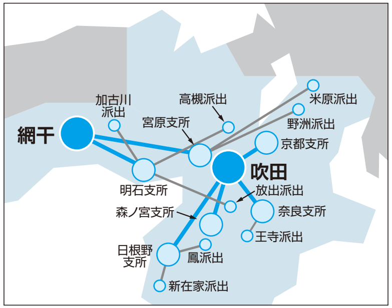
車両

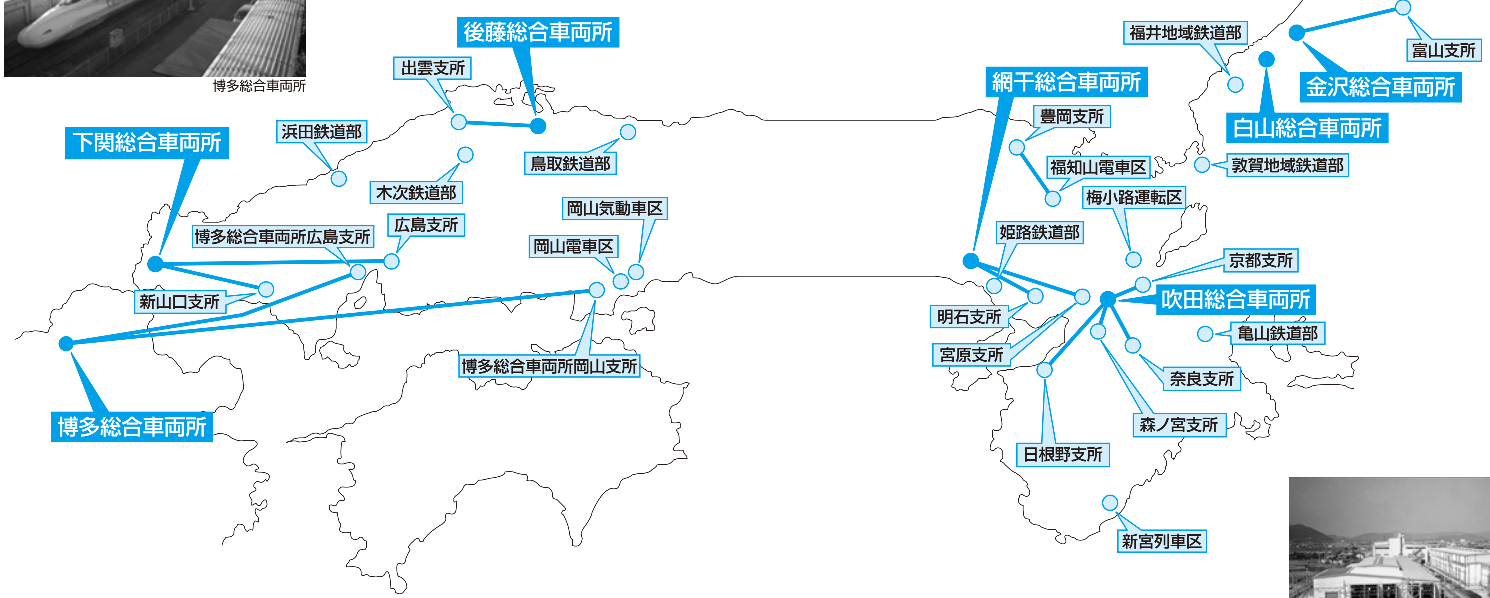
■車両の検修箇所

車両の検査は、仕業検査、交番検査、台車検査、要部検査、全般検査、距離保全、期間保全からなり、列車の使用状況や期間にあわせ、異なる検査を行っています。検査は、当社内で在来線36箇所、新幹線4箇所の計40箇所の総合車両所･支所などで行っています。また、総合車両所では、検修業務だけでなく車両の改良なども行い、よりご利用しやすい鉄道をめざしています。

博多総合車両所

吹田総合車両所・網干総合車両所組織





凡　例
- ●主に仕業検査～全般検査などを担当
- ○主に仕業検査または交番検査などを担当

網干総合車両所

■車種別車両数

（単位：両）

車種	蒸気機関車	電気機関車	ディーゼル機関車	電車	気動車	客車	貨車	新幹線電車	合計
1987.4	5	61	148	3,764	845	906	453	722	6,904
2020.4	5	13	30	4,601	460	23	178	1,131	6,441

■新製車両数の推移

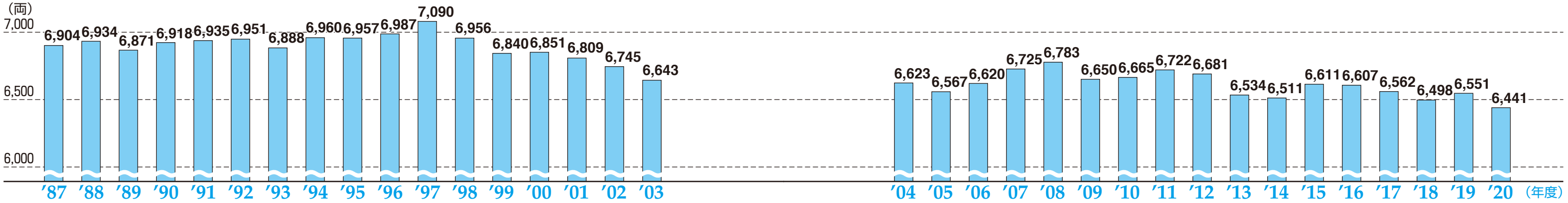
（単位：両）

	形式＼年度	'87	'88	'89	'90	'91	'92	'93	'94	'95	'96	'97	'98	'99	'00	'01	'02
在来線	125系																8
	205系	20															
	207系				7	103	37	112	19	42	84					24	
	211系	2															
	213系	7	6														
	221系		78	94	200	102											
	223系							48	20	48	44		32	208			
	225系																
	227系																
	271系																
	321系																
	323系																
	521系																
	281系							10	35	18							
	283系										18						
	285系											14	7				
	287系																
	681系						9		51	6	18						
	683系														36	18	38
	キハ120					5	9	23	20	25	7						
	キハ121																
	キハ122																
	キハ126														6	4	
	キハ127																
	キハ187														8	6	
	キハ189																
	87系																
	キヤ141																
	143系																
	35系																
新幹線	100N系		32	32	48	32											
	300系						80	64									
	500系						6			16		80	48				
	700系													72	32	64	64
	N700系																
	N700A																
	W7系																
	923系（T5）																
総計		29	116	126	255	242	141	257	145	155	171	94	87	280	82	116	110

（単位：両）

	形式	'03	'04	'05	'06	'07	'08	'09	'10	'11	'12	'13	'14	'15	'16	'17	'18	'19
在来線	125系		4		6													
	205系																	
	207系	56																
	211系																	
	213系																	
	221系																	
	223系	100	158	8	56	132	72											
	225系								124	86	16			32	96	18		
	227系												40	118			154	20
	271系																	18
	321系			140	133													
	323系														56	40	80	
	521系				10			20	40			38	4					6
	281系																	
	283系																	
	285系																	
	287系								25	45	27							
	681系																	
	683系	49	12				9	54	36	9								
	キハ120																	
	キハ121	9																
	キハ122						7											
	キハ126	10																
	キハ127						12											
	キハ187	12																
	キハ189							3	18									
	87系														10			
	キヤ141			4														
	143系											2			7			
	35系															5		
新幹線	100N系																	
	300系																	
	500系																	
	700系	80	16	40														
	N700系					128	24	80	96	80								
	N700A											16		64	64	48	80	112
	W7系												120	12				
	923系（T5）		7															
総計		316	197	192	205	260	124	157	339	220	43	56	164	226	233	111	314	156

■車両数の推移



※車両数は各年度初の数を掲載しています。

鉄道事業

車両

■車両の検査

　お客様に安心してご利用いただける快適な車両を提供するため、法令などに基づき一定期間ごとに検査を実施しています。

●検査の種類

検査種別	内　容
仕業検査	車両の消耗品の補充、取り替え並びに集電装置、走行装置、電気装置、ブレーキ装置、車体などの状態および作用について、外部から行う検査
交番検査	車両の集電装置、走行装置、電気装置、ブレーキ装置、車体などの状態、作用および機能について、在姿状態で行う検査
台車(要部)検査	車両の動力発生装置、走行装置、ブレーキ装置、その他の重要な装置の主要部分について、取り外しおよび解体の上行う検査
全般検査	車両の機器および装置の全般について、取り外しおよび解体の上行う検査
距離保全	全般検査の一部を行う検査で、台車、モーター等の主に走行距離により劣化する部位の検査
期間保全	全般検査で行う検査の中で、距離保全の際に行う検査以外を行う検査で、ゴム部品およびパッキン類を含む機器のような主に使用期間により劣化する部位の検査

●検査の期間(代表的な車両)

車　種	検査期間
新幹線	全般検査 ◎ → 仕業検査 ● 2日 → 交番検査 □ N700A、N700系:45日 6万km　W7系:6万km　上記以外:30日 3万km → 台車検査 △ 18カ月 60万km → 全般検査 ◎ 36カ月 120万km
電車(207系以降)	距離保全(注2) ☆ / 期間保全 ◇ → 仕業検査 ● 7日 → 交番検査 □ 90日 → 距離保全 ☆ 80万km(前回の距離保全から) / 期間保全 ◇ 120カ月(前回の期間保全から)
電車(上記以外)	全般検査 ◎ → 仕業検査 ● 7日 → 交番検査 □ 90日 → 要部検査 ○ 48カ月 60万km → 全般検査 ◎ 96カ月
気動車	全般検査 ◎ → 仕業検査 ● 7日 → 交番検査 □ 90日 → 要部検査 ○ 48カ月 50万km → 全般検査 ◎ 96カ月
客車	全般検査 ◎ → 仕業検査 ● 9日 3千km → 交番検査 □ 90日 → 交番検査(指定取替) ○ 36カ月 40万km → 全般検査 ◎ 72カ月 80万km
電気機関車	全般検査 ◎ → 仕業検査 ● 7日 → 交番検査 □ 90日 → 台車検査A △ 18カ月 20万km → 台車検査B △ 36カ月 40万km → 台車検査A △ → 全般検査 ◎ 72カ月
ディーゼル機関車	全般検査 ◎ → 仕業検査 ● 7日 → 交番検査A □ 90日 2.5万km → 交番検査B □ 18カ月 12.5万km → 交番検査B □ → 交番検査B □ → 全般検査 ◎ 72カ月 50万km

(注1) 検査期間・走行距離が並記してある場合は、どちらか早く達する場合を適用します。
(注2) 距離保全、期間保全はそれぞれ独立して同期管理を行います。ただし、検査期限によっては併施することもあります。

■車両の呼称

　車両の呼称は「形式記号」「形式数字」および「車両番号」などにより構成され、具体的には次のようになっています。

蒸気機関車

C 62 2(形式記号 形式数字 車両番号)

- 形式記号 — B:動軸数2、C:動軸数3、D:動軸数4、E:動軸数5
- 形式数字 — 10〜49:タンク機関車、50〜99:テンダ機関車

電気機関車

EF 65 1120(形式記号 形式数字 車両番号)

- 形式記号 — EB:動軸数2、EC:動軸数3、ED:動軸数4、EE:動軸数5、EF:動軸数6
- 形式数字 — 10〜29:直流 最高速度85km/h以下
　30〜49:交流交直流 最高速度85km/h以下
　50〜69:直流 最高速度85km/h以上
　70〜89:交流交直流 最高速度85km/h以上
　90〜99:試作のもの

ディーゼル機関車

DD 51 1192(形式記号 形式数字 車両番号)

- 形式記号 — DB:動軸数2、DC:動軸数3、DD:動軸数4、DE:動軸数5
- 形式数字 — 10〜49:最高速度85km/h以下
　50〜89:最高速度85km/h以上
　90〜99:試作のもの

電車

❶従来の設定ルール

クモハ 381-501(構造別記号 用途別記号 形式数字 車両番号)

- 形式数字1桁目 — 1〜3:直流用、4〜5:交直流用、7〜8:交流用
- 形式数字2桁目 — 0〜2:通勤、近郊形、5〜7:急行形、8:特急形　9:試作
- 形式数字3桁目 — 形式を示す
- 用途別記号 — ロ:座席車(特別車)　ハ:座席車(普通車)　ネ:寝台車
- 構造別記号 — ク:制御車　モ:電動車　サ:付随車

❷2005年度以降に新製する電車

クモハ 321-14(構造別記号 用途別記号 形式数字 車両番号)

- 形式数字1桁目 — 1〜3、8:直流　4〜7:交直流、9:予備
- 形式数字2桁目 — 0〜3、5、6:通勤形および近郊形、4:事業用車、7〜8:特急形　9:試作のもの
- 形式数字3桁目 — 設計順序を表す
- 構造別記号・用途別記号 — 従来の設定ルールと同じ

気動車

❶従来の設定ルール

〈新形気動車〉キハ 120-323(構造別記号 用途別記号 形式数字 車両番号)

- 形式数字1桁目 — 1〜2:ディーゼル機関　3:ガスタービン機関
- 形式数字2桁目 — 0〜2:通勤形、近郊形、5〜7:急行形　8:特急形、9:試作
- 形式数字3桁目 — 形式を示す
- 用途別記号 — ロ:座席車(特別車)　ハ:座席車(普通車)
- 構造別記号 — キ:ディーゼルおよびガスタービン　サ:付随車

〈旧形気動車〉キハ 47-68(構造別記号 用途別記号 形式数字 車両番号)

- 形式数字1桁目 — 1〜4:液体式1台機関、5:液体式2台機関　6〜7:大馬力機関付、8:特急形　9:試作のもの
- 形式数字2桁目 — 形式を示す　0〜4:両運転台付車両、5〜9:片運転台付車両
- 構造別記号・用途別記号 — 新形気動車と同じ

❷2005年度以降に新製する気動車

キハ 126-1003(構造別記号 用途別記号 形式数字 車両番号)

- 形式数字1桁目 — 1〜2:ディーゼル機関、3:ガスタービン機関
- 形式数字2桁目 — 0〜3、5、6:通勤形および近郊形、4:事業用車、7〜8:急行形および特急形、9:試作のもの
- 形式数字3桁目 — 設計順序を表す
- 構造別記号・用途別記号 — 従来の設定ルールと同じ

客車

車両番号

オ　ハネ　フ　2　5　5

- オ：重量別記号
- ハネ：用途別記号
- フ：緩急車を示す
- 2：形式を示す
- 5 5：車両番号（0〜7：2軸ボギー　8〜9：3軸ボギー）

用途別記号：ロネ：A寝台車　ハネ：B寝台車　ロ：座席車（特別車）　ハ：座席車（普通車）　テ：展望車　シ：食堂車
ニ：荷物車　ヤ：職用車、試験車、工事車、教習車、保健車　エ：救援車　ル：配給車

重量別記号：コ：22.5トン未満　ホ：22.5トン以上27.5トン未満　ナ：27.5トン以上32.5トン未満
オ：32.5トン以上37.5トン未満　ス：37.5トン以上42.5トン未満　マ：42.5トン以上47.5トン未満
カ：47.5トン以上

貨車

貨車の呼称は「形式を示す記号および数字」
「荷重トン数」「構造または用途を表す車名」からなっている。

ホ　キ　805

- ホ：構造、用途別記号
- キ：荷重別記号
- 805：形式および車号（800形式の5号車）

新幹線

「呼称および形式」と「車両番号」からなっている。

❶呼称および形式／3桁の数字で表し、それぞれの数字は次による。

ア．第1の数字　●基本タイプを表し、0から7および9とする。ただし、「0」の場合は0をつけない。「9」は事業用車とする。

イ．第2の数字　●用途による分類を表し、「1」…座席車（特別車）、「2」…座席車（普通車）、「3」…食堂車およびその合造車とする。
●事業用電車は第2、第3の数字を1組とし、「21〜29」は試験車、「91〜99」は救援車とする。

ウ．第3の数字　「1」…制御電動車、「2」…制御電動車（集電装置付）、「3」「4」…制御車、「5」「7」…中間電動車
「6」…中間電動車（集電装置付）　ただし、300系以降は他のバリエーションがある。

❷車両番号／「呼称および形式」を表す数字の次に「-」をつけて車両番号を表す。

例．5 2 1 - 1

- 5：500系
- 2：座席車（普通車）
- 1：制御電動車
- 1：車両番号

■主な車両諸元

かがやき・はくたか・つるぎ

形式／W7系（W編成）
代表的編成／12両
編成座席定員／924人
グランクラス座席定員／18人
グリーン座席定員／63人
列車重量／542.1t
最高速度／260km/h

車両の概要
北陸新幹線長野〜金沢間開業に合わせて、高い安全性・信頼性、さらなるお客様サービスの向上を追求した車両。プレミアムブランドである「グランクラス」を導入。

N700系・N700Aのぞみ

形式／N700系
代表的編成／16両
編成座席定員／1,323人
グリーン座席定員／200人
列車重量／700t
最高速度／300km/h

車両の概要
最新の技術により高速性、快適性、環境性（省エネルギー性）でさらに磨きをかけた車両。

みずほ・さくら

形式／N700系（S編成）
代表的編成／8両
編成座席定員／546人
グリーン座席定員／24人
列車重量／358t
最高速度／300km/h

車両の概要
九州新幹線の急勾配に対応するため、N700系を全電動車化。デザインは「凜」をコンセプトに、日本的なたたずまいを表現。

ひかりレールスター・こだま

形式／700系
代表的編成／8両
編成座席定員／571人
列車重量／349t
最高速度／285km/h

車両の概要
居住性を追求したコンパートメントや2&2シートおよび「オフィスシート」を設置。

700系ひかり・こだま

形式／700系
代表的編成／16両
編成座席定員／1,323人
グリーン座席定員／200人
列車重量／708t
最高速度／285km/h

車両の概要
乗り心地の向上、車両騒音の低減、沿線への環境適合をはかった車両。

500系こだま

形式／500系
代表的編成／8両
編成座席定員／557人
列車重量／350t
最高速度／285km/h

車両の概要
世界最高に並ぶ営業速度を実現した車両。

はるか

形式／281系
代表的編成／6両
編成座席定員／248人
グリーン座席定員／30人
列車重量／203.6t
最高速度／130km/h

車両の概要
関空アクセス用特急電車。

くろしお

形式／287系
代表的編成／6両
編成座席定員／360人
グリーン座席定員／15人
列車重量／236.8t
最高速度／130km/h

車両の概要
683系4000代をベースに衝突安全性の向上、バリアフリー設備の充実を図った車両。

サンダーバード

形式／683系4000代
代表的編成／9両
編成座席定員／546人
グリーン座席定員／32人
列車重量／353.9t
最高速度／130km/h

車両の概要
683系0代をベースに車内設備改善や乗り心地向上をはかったマイナーチェンジ車。

サンライズ瀬戸／サンライズ出雲

形式／285系
代表的編成／7両
編成座席定員／150人
列車重量／305.0t
最高速度／130km/h

車両の概要
個室を主体とした新しいスタイルの寝台特急電車。

しらさぎ

形式／681系
代表的編成／6両
編成座席定員／350人
グリーン座席定員／36人
列車重量／229.4t
最高速度／130km/h

車両の概要
JR西日本初のオリジナル特急電車。

こうのとり・きのさき・まいづる

形式／287系
代表的編成／7両
編成座席定員／398人
グリーン座席定員／15人
列車重量／282.6t
最高速度／130km/h

車両の概要
683系4000代をベースに衝突安全性の向上、バリアフリー設備の充実を図った車両。

形式／227系
代表的編成／3両
編成総定員／396人
編成座席定員／140人
列車重量／117.8t
最高速度／110km/h

車両の概要
225系をベースとした近郊形電車。

形式／225系0代
代表的編成／8両
編成総定員／1,091人
編成座席定員／420人
列車重量／316.8t
最高速度／130km/h

車両の概要
223系の後継車として投入した近郊形電車の標準タイプ。安全対策の充実を図った車両。

形　　　式／223系5500代
代表的編成／2両
編成総定員／256人
編成座席定員／112人
列車重量／76.4t
最高速度／120km/h
用　　　途／快速

車両の概要
山陰本線、福知山線などで113系･115系の置き換えとして投入された新型車両。

形　　　式／321系
代表的編成／7両
編成総定員／1,065人
編成座席定員／344人
列車重量／232.8t
最高速度／120km/h

車両の概要
通勤形電車の標準タイプ。

形　　　式／223系5000代
代表的編成／2両
編成総定員／256人
編成座席定員／120人
列車重量／71.9t
最高速度／130km/h
用　　　途／快速

車両の概要
瀬戸大橋快速マリンライナーとして導入。

形　　　式／207系
代表的編成／7両
編成総定員／1,089人
編成座席定員／374人
列車重量／213.0t
最高速度／120km/h

車両の概要
通勤形電車の標準タイプ。

形　　　式／223系2000代
代表的編成／8両
編成総定員／1,102人
編成座席定員／424人
列車重量／263.1t
最高速度／130km/h

車両の概要
近郊形電車の標準タイプ。

形　　　式／521系
代表的編成／2両
編成総定員／246人
編成座席定員／88人
列車重量／88.4t
最高速度／120km/h

車両の概要
JR西日本初の近郊形交直流電車。

形　　　式／221系
代表的編成／8両
編成総定員／1,127人
編成座席定員／492人
列車重量／264.9t
最高速度／120km/h

車両の概要
JR西日本初の標準タイプ近郊形電車。

形　　　式／125系
車両定員／114人
座席定員／40人
列車重量／40.6t
運　転　台／両運転台
最高速度／120km/h

車両の概要
ローカル線区用の一般形電車の標準タイプ。

形　　　式／323系
代表的編成／8両
編成総定員／1,197人
編成座席定員／372人
列車重量／296.5t
最高速度／100km/h

車両の概要
環状線専用設計の車両。

はまかぜ

形　　　式／キハ189
代表的編成／3両
編成総定員／156人
列車重量／145.0t
運　転　台／片運転台
最高速度／130km/h

車両の概要
キハ181の老朽取替用として投入。アーバン地区と山陰･但馬地域を直結する。客室設備は最新電車特急と同仕様。

スーパーおき／スーパーまつかぜ／スーパーいなば

形　　　式／キハ187
代表的編成／2両
編成座席定員／118人
列車重量／86.7t
運　転　台／片運転台
最高速度／120km/h

車両の概要
JR西日本初の気動車特急であり、制御式振子装置を搭載して曲線通過速度を向上。

形　　　式／キハ127
代表的編成／2両
編成総定員／268人
編成座席定員／92人
列車重量／76t
運　転　台／片運転台
最高速度／100km/h

車両の概要
姫新線高速化事業で導入した最新一般形気動車。

形　　　式／キハ120
編成総定員／104人
座席定員／43人
列車重量／28.1t
運　転　台／両運転台
最高速度／95km/h

車両の概要
ローカル線区用の小型軽量ワンマン気動車。

※車両重量は1編成あたりの重量を表します。

■イベント車両（2020年9月30日現在）

愛称名	車種	配置支社	車両数	定員	付記
花嫁のれん	気動車	金沢	2	52	
ベル･モンターニュ･エ･メール	気動車	金沢	1	39	愛称：べるもんた
サロンカーなにわ	客車	近畿統括本部	7	219	
ラ･マル･ド･ボァ	電車	岡山	2	51	
レトロ	客車	広島	5	245	
○○（まるまる）のはなし	気動車	広島	2	60	
奥出雲おろち号	客車	米子	2	128	トロッコ客車（64）控え車（64）
あめつち	気動車	米子	2	59	
WEST EXPRESS 銀河	電車	近畿統括本部	6	101	夜行運行時は定員85名
etSETOra	気動車	広島	2	40	2020年10月3日～運行予定